

# I. 平成30年度 執行方針

## 基本方針

公益財団法人神奈川県スキー連盟の目的は、スノースポーツを通して神奈川県民915万人の心身の健康増進に寄与し、スノースポーツの楽しさ・感動を伝えることにあります。

これらの目的達成のために、明るく生き生きとした事業を運営し、「ジュニア世代育成・強化」、「会員減少の諸施策へ全力で取り組む」、「マーケティング活動の充実による財政・組織強化」等を継続し、「スノースポーツに感動しよう」を合言葉に執行部一丸となり推進してまいります。

### 1. ジュニア事業の充実

- 1) ジュニア・ユース・キッズ大会の運営の充実
- 2) ジュニア層の育成は加盟団体、強化は県体育協会等との連携を図る

### 2. 事業運営への取組み

- 1) 会員減少等に伴う定款等規約全般の改定による組織のダウンサイジング遂行後の新体制で各事業を全力で運営する
- 2) 会員減少の諸施策について所属団体・加盟団体と連携を強化
- 3) 会員の安全を最優先にした事業運営、継続した啓蒙活動の推進
- 4) 事業運営の効率化への取組み(各委員会との業務分担等の分析と連携強化)
- 5) 創立80周年記念式典プロジェクトの設立

### 3. 財政への取組み

- 1) マーケティング活動の充実化(新規協賛企業の拡大と更なる連携強化)
- 2) 目的別寄付(ハンディキャップ・ジュニア・選手強化等)の継続

### 4. 関係団体との連携強化

- 1) SAJ、県体育協会、高体連、中体連、神奈川県スキー指導員会との連携
- 2) 南関東・関東ブロック内の連携
- 3) 環富士山スキー技術選等の他県連との連携

### 5. 人材育成への取組み

- 1) 事業・大会等運営の人材育成の為、役員の役割は固定せず、柔軟性を図る
- 2) 安全・効率的な事業運営のため、役員、専門委員の資質の向上
- 3) 国体や技術選での入賞を目指した選手の育成と強化